

第13号ゆとりあ栄養課便り

発行日H28.9



9月に入り夏の名残も薄れ、日に日に朝夕は過ごしやすくなってまいりました。これからの季節、急な温度の低下もありますので皆様体調にはお気を付けください。

さて、施設では8月は行事食にいつもは温かい麺を提供しているのですが、夏らしく「冷やし中華」を提供させていただきました。「スイカ」は、種があると誤嚥する可能性もありますので、今回は、食べやすい大きさにカットして種も抜いた状態で提供させていただきました。今回の行事食もご利用者様に大変喜んでいただけたようです。来月は、「秋イベント」と称して、「松茸ご飯」、「さんまの塩焼き」、「すまし汁」、「キュウリの昆布茶和え」、「柿」を提供する予定です！！



秋といえぼ??



秋といえぼ、何を思い浮かべますか？

昔の日本人は、農業の生活を中心に考えており、春から初秋にかけて作物を育てる農耕期の間は、とても忙しい時期を過ごしていたそうです。秋になり収穫の時期を迎え、労働も一段落すると、時間的にも余裕ができるため、過ごしやすい気温、おいしい食べ物など、最適な環境から、「〇〇の秋」と様々な表現をされるようになったそうです。

ゆとりあの秋は、『芸術の秋』。10月初めに川崎市民プラザにて、今年も川崎市老人ホーム作品展が開催される為、ボランティアの方とご入居者様が協力しながら、一生懸命作品を作っています！！まだ作成途中ですが、完成が今から楽しみです♪

<9月のスケジュール>

4日 2階、3階誕生日会

11日 4階ケーキの日

18日 敬老会(「松花堂弁当」提供、レクレーション実施「あんみつ作り」)

